

報告日 令和6年10月9日
報告回次 2日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	静岡県			代表者名	鈴木康友
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	経営管理部市町行財政課	連絡先電話番号	054-221-3274
担当者役職	主事	担当者氏名	渡辺 裕子	連絡先E-mail	
住所	420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	マイナンバーカード利活用等課題検討会
概要	マイナンバーカード利活用シーンの拡大に向けた県内市町に対する講演		
支援を求める分野	マイナンバー マイキープラットフォーム		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	130	令和6年10月7日	講演	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻		
	令和6年9月27日	講演	14時00分	15時30分	
				活動時間（分）	90

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	日下 光
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	マイナンバーカードについて基本から説明いただき、「なぜ今、マイナンバーカードが必要なのか」という認識を今一度県と市町で見直すことができた。また、当県の状況に併せて利活用事例の紹介等をしていただいたり、事前に市町から出た質問を取り入れながら説明いただいたりしたことで、より理解を深めやすかった。マイナンバーカードの利活用については、まず新規に目を向けるよりも、既存の活用方法を取り入れる方が良いというアドバイスをいただき、市町としても利活用に対するハードルが下がった。
アドバイザーへの要望事項	なし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	54人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	54			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	マイナンバーカードについて、普及や利活用を積極的に推進している市町がある一方、各部署が縦割りに普及や利活用を所管し、部局横断的な連携が図れていない市町もある。また、今後健康保険証や運転免許証と一体化していく中で、県や市町として、どのようにマイナンバーカードを取り入れていけばいいの、具体的なところが分からないという声がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	県内市町を対象としたマイナンバーカードの利活用に関する検討会の中で講演いただき、県内市町にマイナンバーカードが重要なデジタル社会のインフラであることを改めて認識してもらい、市町の組織全体としてマイナンバーカードの普及・利活用をさらに進めていく。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード活用の利点やその影響についての紹介 ・公的個人認証(マイナンバーカード)の住民サービスへの活用方法 ・官民連携による事業の具体的な進め方(事業実現に至るまでの流れ等) ・デジタル認証アプリや民間IDについて ・今後のマイナンバーカード活用推進に向けて 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	県内市町の職員として、マイナンバーカード活用促進についての理解が深まり、どのようなものから取り入れて行けば良いかが分かった。 また、民間と国におけるデジタル認証アプリの位置づけが分かり、市町の疑問が解消された。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 後日アンケート実施予定(報告書の提出期限中に集計が終わらないため、未回答)	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	今回の講演で得た情報とアドバイスを活用しながら、マイナンバーカードの更なる普及促進と活用 の推奨を行っていく。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	県内市町においてマイナンバーカードの普及促進をし、県・市町の組織全体として、マイナンバー カード業務に対する意識改革(住民の利便性向上につながるため、自治体自らが積極的にマイナン バーカードの利活用を行う)がなされている状態。	

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果につながった
因(自治体側に内在していた成功要因)

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果につながった
因(自治体側に内在していた成功要因)

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可 掲載可

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

